

令和6年度 第1回 自治体等FM連絡会議千葉県地域会 開催報告

日 時	令和7年1月17日（金）15時00分～17時00分
場 所	千葉市役所 2階 XL会議室 201～203
出席者	【部会員】千葉県、千葉市、船橋市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、流山市、八千代市、鎌ヶ谷市、君津市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、山武市、酒々井町、館山市、佐倉市（19自治体39名）
内 容	1 開会挨拶 ・代表幹事（佐倉市）挨拶 2 意見交換 ・公共施設総合管理計画の進捗状況について 3 閉会挨拶 ・会場提供自治体・翌年度代表幹事（千葉市）挨拶

1. 開会挨拶

- 代表幹事（佐倉市）挨拶
佐倉市資産経営課 課長 谷田部 伸

2. 意見交換

- 冒頭、佐倉市の取組みについて説明を行い、その後、事前にとったアンケートをもとに、公共施設総合管理計画の進捗状況について意見交換を行いました。各自治体ともに課題を抱えており時間が不足するほど積極的な意見交換が行われました。主な内容は以下のとおりです。

- 全体的に面積縮減目標の達成が難しい状況であり、住民との合意形成や内部での連携などの点で課題がある。
- 公共施設全体に占める学校の割合は大きく、学校の統廃合や再編は大きな課題となっているが、跡地活用も考えると、必ずしも面積縮減にこだわりすぎず、コストが削減できる視点で取り組むこととしても良いのではないかと。
- 特に学校について、地域や教育部の考えで進んでいかないところがあり、聖域化している。
- 今後の総合管理計画の改定にあたっては、コストの部分について業務委託を行わずに行政職でも見直せるようにするなど仕組み化が必要と考える。
- 職員の意識向上は推進のための重要なポイントの一つである。
- 目標に向けて進んでいるようでも数字の見せ方の問題でそう見えているだけということもある。
- 人口が増加している自治体においては、面積縮減を進めていくことは難しい。

3. 閉会挨拶

- 会場提供自治体・翌年度代表幹事（千葉市）挨拶
千葉市建築管理課 課長 前田健治 氏